北海道医師会館９階理事会室

## 第11回常任理事会

**日　時**　令和７年８月５日（火）18：00～18：45
**場　所**　北海道医師会館・９階理事会室
**出席者**　佐古・鈴木両副会長、目黒・橋本・水谷・山科・伊藤・荒木・長谷部・髙橋・寺本・白崎・村上・末岡各常任理事、梶・阿久津・松岡各監事、長瀬顧問
（**Web参加者**：菅田常任理事）
（事務局：三瓶事務局長ほか15名）

**協議事項**

**第１号　令和７年度会費減免に関する件**
**（目黒常任理事）**

道医会費の減免申請者は、高齢免除953名・一般減免11名・医学部卒後５年減免338名・出産育児減免２名の合計1,304名で免除額32,006,000円、日医会費の減免申請者は、高齢減免343名・一般減免７名・医学部卒後５年減免312名・出産育児減免２名の合計664名で免除額12,714,000円となる。以上の減免を了承し、次回理事会、来年３月の臨時代議員会に諮ることと決定。

**第２号　会費減免の拡充（臨床研修医）に関する件**
**（目黒常任理事）**

日医と同様に、令和８年度より、医学部卒後５年間に加え、卒後５年間を経過した初期臨床研修医も減免対象とすることとし、次回理事会、来年３月の臨時代議員会に諮ることと決定。

**第３号　北海道医師会各部会・委員会委員の委嘱に関する件（目黒常任理事）**

各郡市医師会および医育機関医師会から推薦のあった部会・委員会委員について報告し、次回理事会に諮ることと決定。

**第４号　日本医師会生涯教育講座等の認定に関する件（髙橋常任理事）**

申請のあった日医生涯教育講座７件を承認することと決定。

**第５号　第２回郡市医師会長協議会［11月９日（日）10：00・Web併用］の開催に関する件**
**（目黒常任理事）**

開催について決定。

**第６号　北海道医師会創立78周年記念行事［11月９日（日）13：30］の開催に関する件（目黒常任理事）**

開催について決定。なお、記念講演の講師は日医・松本会長を予定。

**第７号　第４回理事会［８月23日（土）16：00・Web併用］の議案に関する件（目黒常任理事）**

提出議案について決定。

**報告事項**

**１．第27回日本医療マネジメント学会学術総会［７月19日（土）・仙台市］について（長谷部常任理事）**

国立病院機構仙台医療センター・上之原広司名誉院長が学会長となり、「少子・高齢化時代の医療マネジメント～医療・介護に求められる変革～」をメインテーマに開催された。基調講演、会長講演、特別企画、招待講演３題、特別講演３題、シンポジウム16題などが行われた。次回は来年５月29日（金）、30日（土）に愛知県名古屋市において開催予定。

**２．医師会立看護職員養成校連絡協議会［８月３日（日）］について（寺本常任理事）**

医師会立看護職員養成校の関係者７校14名の参加がありWeb併用で開催した。

初めに北海道から看護職員を巡る最近の動向について情報提供があり、その後、当会からは本年５月に日医の主催で開催された医師会立看護師等養成所会議の概要と医師会立看護学校における入学者・卒業者動向調査の結果等について、小職が報告した。また、事前に提出を受けた、各学校が抱える諸問題について活発な意見交換を行った。

**３．北海道医師会・北海道看護協会懇談会［８月４日（月）］について（寺本常任理事）**

今年度は北海道看護協会の担当で開催し、「人材確保」をテーマに、北海道看護協会から看護職の確保や特定行為研修に係る北海道の現状について、当会からは佐古副会長より北海道の医師確保の現状と取組みについてそれぞれ話題提供した後、意見交換を行った。

**４．外部各委員会報告**

**⑴　第１回北海道難聴児支援推進協議会［７月30日（水）・Web併用］について（末岡常任理事）**

新生児聴覚検査の動向と特別支援学校のセンター的機能の現状について報告が行われた。その後、本協議会が難聴児支援の中核的機能を推進していくために、北海道の地域特性、各圏域の実情に応じた連携体制の構築や、関係機関等とのつなぎ役を果たす専門的なコーディネート人材の確保について協議を行った。

**５．各部報告**

**⑴　北海道医師会・北海道保健福祉部・道立病院局懇談会［８月26日（火）］について**
**（荒木常任理事）**

本年８月26日（火）当会常任理事会終了後に

開催することについて、小職より報告した。

**6．中央情勢報告**

**厚生労働省の人事（2025．7．8付）について**

**（荒木常任理事）**

7月8日発令分を含めた幹部人事について、小職より情報提供した。

# 第4回理事会

**日　時**　令和7年8月23日（土）16：00～18：00

**場　所**　北海道医師会館・9階理事会室

**出席者**　松家会長、藤原・佐古・鈴木各副会長、水谷・伊藤・荒木・長谷部・菅田・髙橋・寺本・白崎・村上・末岡各常任理事、坂本・中條・稲葉各理事、梶・阿久津・松岡各監事、中川顧問、滝山副議長、澤井日医委員

（**Web参加者**：山科常任理事、今・小西（宏）・大本・小西（勝）・柴田・西條各理事、野中・志田両日医委員、深澤参与）

（事務局：三瓶事務局長ほか15名）

**1．開　　会**

**2．会長挨拶**

**3．報告事項**

**⑴　第159回日本医師会定例代議員会［6月22日（日）］について（鈴木副会長）**

松本会長の挨拶、令和6年度事業報告の後、議事に入り、第1号議案「令和6年度決算の件」が承認された。その後、第2号議案「令和8年度日本医師会会費賦課徴収の件」が上程され、これまで医学部卒後5年間の会費を全額免除していたが、これに加えて令和8年度からは、医学部卒後5年経過後の臨床研修医についても会費を全額免除することが承認された。議案審議後の代表質問では、北海道からは、野中雅代議員から「物価高騰・賃金上昇に見合った診療報酬改定の実施を」、滝山義之代議員から「災害時の地域医療情報ネットワークの有効性」の2題を提出した。

**⑵　日医選挙管理委員会［8月6日（水）・Web併用］について（山科常任理事）**

日医・釜萢副会長が先の参議院議員選挙で当選したことを踏まえて10月3日付けで副会長を辞任、および日医・福田理事（熊本県医師会長）も同日付けで理事を辞任する届出が提出されたことを受け、10月4日（土）に第160回日医臨時代議員会を開催し、日本医師会副会長の補欠選任・選定および理事の選任を行うことから、選挙管理委員会が開催された。選挙のスケジュール等を確認し、補欠選任・選定等に関する公示を9月1日に行うこととした。

**⑶　日医理事会報告（松家会長）**

7月の理事会では、第160回日医臨時代議員会の開催の件等の協議後、中医協等の報告があった。8月の理事会では、日本医師会女性医師支援センターならびに日本医師会女性医師バンクの名称変更の件等の協議後、令和8年度医療に関する税制要望の件等の報告があった。理事会の詳細については日医ニュース等を参照されたい。

**⑷　日医各委員会報告**

**1）医師会共同利用施設検討委員会［5月9日（金）・6月13日（金）・Web併用］について**

**（小西（宏）理事）**

5月の委員会では、会長諮問についての審議を中心に、各委員から提出された介護保険関連施設関係のレポートに基づいて議論を行った。その後、第31回全国医師会共同利用施設総会における最新の開催要領・プログラムが示され、担当の群馬県医師会が実施した参加者予備調査結果について報告がなされた。6月の委員会では、前回に続き会長諮問について議論を行ったほか、医師会共同利用施設設立状況調査結果（2025年4月1日時点）について、前回調査からの増減数およびその理由について報告があり、訪問看護ステーションや居宅介護支援事業所における看護職員等の人材不足、利用者の減少、収益の悪化による閉鎖等が顕著となっていることが示された。

**2）AIの臨床利用に関する検討委員会［5月21日（水）・7月23日（水）・Web併用］について**

**（野中委員）**

5月の委員会では、AIの臨床利用に係るヒアリングとして、慶應義塾大学病院・陣崎雅弘副院長から「IT／AIの医療への実装～AIホスピタルのモデルを目指して～」、順天堂大学大学院健康データサイエンス研究科特任教授・大江和彦委員から「AI活用によるこれからの医療」と題した講演と意見交換が行われた。7月の委員会では、新星総合法律事務所・児玉安司委員から「医療AI利活用に関するELSI（倫理的・法的・社会的な問題）の課題」、日本プライマリ・ケア連合学会・草場鉄周理事長から「プライマリ・ケア領域における生成AI利活用」、京都大学・萩原正敏特任教授から「AI創薬は実現可能か？」と題した講演と意見交換が行われた。

**3）有床診療所委員会［5月22日（木）・7月23日（水）・Web併用］について（鈴木副会長）**

5月の委員会では、会長諮問について、日医・松岡常任理事より「新たな地域医療構想・地域の医療ニーズの変化を踏まえた有床

診療所の在り方について」と題した説明の後、答申に向けた論点と素案について検討を行った。７月の委員会では、答申の構成・担当・今後の流れについて検討を行った。

**４）医療政策会議［５月30日（金）・７月11日（金）・Web併用］について（松家会長）**

５月の会議では「診療報酬改定の在り方～現状の問題点～」をテーマに大阪府医師会会長・加納康至委員が医薬分業について、香川県医師会会長・久米川啓委員が日本の高額医療制度について話題提供があり、意見交換を行った。７月の会議では「診療報酬改定の在り方～診療報酬に対しどういうことを要求すべきか～」をテーマに山形大学大学院医学系研究科教授・村上正泰委員および宮城県医師会会長・佐藤和宏委員から話題提供があり、意見交換を行った。

**５）産業保健委員会［６月５日（木）・８月７日（木）］について（村上常任理事）**

６月の委員会では、会長諮問に関連して、厚生労働省による中央情勢報告の後、産業保健総合支援センターにおける産業医マッチング事業について、静岡および広島産業保健総合支援センターから説明があった後、日医より答申に向けた骨子案が示され、意見交換を行った。８月の委員会では、厚生労働省による中央情勢報告の後、三重県医師会産業医部会の取り組みおよび渋谷区医師会におけるマッチング事業の事例紹介が行われた後、一社目の壁に関する研修と産業医のための契約書の手引きの改正等について意見交換を行い、答申に盛り込む具体的な内容を整理した。

**６）全国医師マッチング支援委員会（プロジェクト）［６月５日（木）・７月17日（木）・Web併用］について（長谷部常任理事）**

医師偏在是正に向けた広域マッチング事業における各都道府県単位の医師バンクとの連携について大枠の分類を行い、地域の状況に応じて連携を進めていくこととなった。また、求人施設登録に必要な情報項目を整理し、求職者・求人登録数増加のための広報戦略について検討した。11月１日の事業開始に向けて、今後は、都道府県医師会や自治体向けの全国広域マッチング事業説明会を開催し、各都道府県単位のドクターバンクと業務提携に向けた個別打合せを進める。

**７）地域包括ケア推進委員会［６月11日（水）・７月30日（水）・Web併用］について（菅田常任理事）**

中央情勢報告として、「2040年に向けたサービス提供体制等のあり方」検討会の中間とりまとめの概要について報告があったほか、諮問に関する議論を行った。

**８）広報委員会［６月19日（木）］について（山科常任理事）**

NHK放映の医療番組に対し抗議文を発出したことを報告した。また、「素敵な広報」共有事業の表彰事例を10月に決定すること等について協議した。

**９）診療所における新興感染症対策研修検討委員会（プロジェクト）［６月19日（木）・７月17日（木）・Web併用］について（髙橋常任理事）**

兵庫県における医療措置協定締結医療機関向け研修・訓練の実施状況について情報提供があった後、本年10月13日に開催する「診療所を対象とした新興感染症対策リーダー研修」の具体的内容について検討した。

**10）健康食品安全対策委員会（プロジェクト）［６月26日（木）・Web併用］について（滝山副議長）**

会長諮問に関する意見交換を行い、国立健康・栄養研究所の健康食品の安全性・有効性情報および素材情報データベース、さらに東京都の健康食品対策について情報提供があった。

**11）母子保健検討委員会［７月２日（水）］について（寺本常任理事）**

会長諮問に関するフリートーキングを行い、和歌山県医師会副会長・木下智弘委員からは、県内30自治体アンケートの結果を踏まえた就学に向けて役立つ５歳児健康診査について、東京都医師会理事・川上一惠委員からは、東京都医師会が開催する５歳児健診講習会の概要について話題提供があった。

**12）病院委員会［７月２日（水）］について（佐古副会長）**

病院医療提供コストの上昇と診療報酬対応不足の試算等について報告後、新たな地域医療構想および会長諮問について意見交換を行った。

**13）外国人医療対策委員会［７月11日（金）・Web併用］について（伊藤常任理事）**

会長諮問に関し、医療通訳サービスの普及啓発・利用促進、受診先・紹介先医療機関における外国人向け医療の料金体系の提示のあり方、日本に生活の本拠を置いている外国人（在留、在日）への年齢やライフステージに応じたかかりつけ医機能のあり方、医学部・看護学部での外国人医療に関する教育の実施・強化など、前回に引き続き論点案について意見交換を行った。

**14）勤務医委員会［７月18日（金）・Web併用］について（長谷部常任理事）**

11月８日に盛岡市で開催する全国医師会勤務医部会連絡協議会で採択する「いわて宣言」の内容について検討した。また、翌日に開催され

る勤務医交流会では、どんな医療に貢献したいのか／どんな医師になりたいか／その時に医師会はなにができるかをテーマにグループワークを行うことの報告があった。続いて、会長諮問「勤務医の医師会活動へのさらなる参画について」に関するフリーディスカッションを行った。今後、答申に向けてまとめていく予定。

**15）未来医師会ビジョン委員会［7月26日（土）・Web］（志田委員、澤井委員）**

諮問に関する協議後、次回のスケジュールを確認した。次回は10月25日（土）・26日（日）に札幌市内において合宿形式で開催し、講師に参議院議員・釜萢敏先生を招聘予定。

**16）医療関係者検討委員会［8月6日（水）・Web］について（水谷常任理事）**

医療・介護人材の確保に関連して、主に有料職業紹介事業の問題について議論した。また、福岡県が展開する、人材派遣会社と連携して看護補助者として就労を希望する者を医療機関へ派遣する新たな事業について報告があった。続いて、介護職の確保について、介護職員の給与水準は全産業と比較して低く、第9期介護保険事業計画に位置付けられたサービス見込み量等に基づいて都道府県が推計した介護職員の必要数を確保するためには、給与水準の停滞が大きな障壁となる可能性があると報告があった。

**4．承認事項**

**⑴　医事紛争処理委員会委員の選任について（長谷部常任理事）**

委員長、副委員長ならびに委員の選任ついて承認決定。

**⑵　母体保護法指定医師審査委員会委員・不服審査委員会委員の委嘱について（長谷部常任理事）**

母体保護法指定医師審査委員11名、同不服審査委員7名を委嘱することと承認決定。

**⑶　外部各委員会等委員の変更について（長谷部常任理事）**

役員の改選に伴い、外部委員会委員も一部変更することと承認決定。なお、診療科が関連するものについては、専門の先生に変更することと承認決定。

**5．協議事項**

**第1号　日本医師会「医師会会員情報システムMAMIS」導入に伴う「日本医師会生涯教育講座実施要領」一部改正に関する件（髙橋常任理事）**

本年4月より日本医師会生涯教育講座の申請および受講履歴の管理がMAMISへ移行されたことに伴い、実施要領の該当部分を変更することと決定。

**第2号　令和7年度会費減免に関する件（長谷部常任理事）**

道医会費の減免申請者は、高齢免除953名・一般減免11名・医学部卒後5年減免338名・出産育児減免2名の合計1,304名で免除額32,006,000円、日医会費の減免申請者は、高齢減免343名・一般減免7名・医学部卒後5年減免312名・出産育児減免2名の合計664名で免除額12,714,000円となる。以上の減免を了承し、来年3月の臨時代議員会に諮ることと決定。

**第3号　会費減免の拡充（臨床研修医）に関する件（長谷部常任理事）**

日医と同様に、令和8年度より、医学部卒後5年間に加え、卒後5年間を経過した初期臨床研修医も減免対象とすることとし、来年3月の臨時代議員会に諮ることと決定。

**第4号　北海道医師会各部会・委員会委員の委嘱に関する件（長谷部常任理事）**

各郡市医師会および医育機関医師会等から推薦を受けた各部会・委員会委員を名簿一覧（一部調整中を含む）のとおり委嘱することと決定。

**第5号　表彰選考委員会委員・育英資金運営委員会委員の委嘱に関する件（長谷部常任理事）**

表彰選考委員会委員8名および育英資金運営委員会委員12名を委嘱することと決定。

**第6号　令和7年度北海道医師会賞受賞者に関する件（髙橋常任理事）**

北海道医師会賞受賞候補者6名を受賞者とすることと決定。

**第7号　第2回郡市医師会長協議会［11月9日（日）・Web併用］の開催に関する件（長谷部常任理事）**

開催について決定。

**第8号　北海道医師会創立78周年記念行事［11月9日（日）］の開催に関する件（長谷部常任理事）**

開催について決定。なお、記念講演の講師は日医・松本会長を予定。

**第9号　理事提案事項**

特になし。

**第10号　その他**

特になし。

**6．道総医協関連事項（藤原副会長）**

令和7年度第2回理事会（令和7年5月24日）報告以降に開催された会議について報告した。

**閉　　会**

## 第12回常任理事会

**日　時**　令和7年8月26日（火）18：00～18：35
**場　所**　北海道医師会館・9階理事会室
**出席者**　松家会長、藤原・佐古・鈴木各副会長、橋本・水谷・山科・伊藤・青木・荒木・菅田・寺本・白崎・村上・末岡各常任理事、梶・阿久津・松岡各監事
（事務局：三瓶事務局長ほか12名）

**協議事項**

**第１号　母体保護法指定医師の指定に関する件**

**（菅田常任理事）**

持ち回りの審査委員会において指定可とされた再審査申請者１名を指定医師とすることと決定。

**第２号　日本医師会認定産業医の認定申請に関する件（村上常任理事）**

認定要件を満たした新規申請者４名と更新申請者23名を承認し、日医へ申請することと決定。

**第３号　日本医師会認定健康スポーツ医の認定申請に関する件（末岡常任理事）**

認定要件を満たした更新申請者２名を承認し、日医へ申請することと決定。

**第４号　日本医師会生涯教育講座等の認定に関する件（髙橋常任理事）**

申請のあった日医生涯教育講座10件を承認することと決定。

**第５号　その他**

**⑴　９月行事予定に関する件（事務局）**

**報告事項**

**１．政経問題懇話会［８月23日（土)］について**

**（荒木常任理事）**

北海道大学・山本強名誉教授を講師に迎え、「最先端半導体から考える北海道産業振興論」をテーマに、医療と半導体の関係や北海道バレー構想の概要、ICT技術の革新によって社会の仕組みがどのように変化するか等についてご講演いただいた。

**２．医師キャリアサポート相談窓口コーディネーター連絡会ならびに相談窓口利用者との懇談会［８月24日（日)・Web併用］について**

**（寺本常任理事）**

令和６年度の北海道補助金事業、育児・復職研修支援・無料職業紹介事業の実績等について報告後、令和７年度の相談窓口関係事業の実施計画等について協議し、意見交換を行った。連絡会終了後には、相談窓口利用者相互の交流・情報交換ならびに要望を聴く機会として、利用者との懇談会を開催した。懇談会では、小職より日医女性医師支援センター等が実施する各調査について話題提供を行った後、ワークショップとして「自分で描くキャリア地図－軌跡を肯定し、課題共有で道を拓くー」をテーマに、利用者・コーディネーターの立場から現状や経験などについてディスカッションを行い、盛況のうちに終了した。出席者は19名（会場16名、Web３名）であった。

**３．外部各委員会報告**

**⑴　第１回北海道公衆衛生協会常任理事会［７月30日（水)・Web］について（藤原副会長）**

役員および専門部会委員の変更について確認後、公衆衛生協会賞、調査研究事業について協議した。また、第78回および第79回北海道公衆衛生学会の開催予定、令和６年度収支決算見込み、事務所の移転について報告があった。

**⑵　第１回北海道口腔保健推進協議会［８月６日（水)・Web］について（荒木常任理事）**

座長に北海道医療大学歯学部教授・齊藤正人構成員を選出した後、令和６年度からの北海道医療計画における各施策に関して、歯科医療機関の役割や主な事業の推進状況を確認・評価し、現状を踏まえた課題の整理と今後の取組方針について協議を行った。

**⑶　北海道医療審議会　第１回地域医療部会［８月12日（火)・Web併用］について（藤原副会長）**

令和７年度病床機能再編支援事業費に申請のあった４医療機関への給付について協議し、了承した。また、条件付き許可を行った６医療機関の履行状況について報告があり、条件を履行するための計画や取組状況を具体的に記載するよう周知するとともに、今後も履行状況を継続的に確認していくこととした。

**⑷　北海道医療審議会　第１回医療法人部会［８月12日（火)・Web併用］について（鈴木副会長）**

社会医療法人の認定１件、医療法人の設立は医科診療所５件、医科歯科診療所12件の計17件、医療法人の解散は医科診療所10件、歯科診療所３件の計13件、医療法人の合併２件、医療法人の分割１件、地域医療連携推進法人の代表理事の選定の認可１名についてすべて承認した。

**道総医協関連事項（藤原副会長）**

**１．第69回総会［７月29日（火)］について**

**（藤原副会長）**

会長に松家会長、副会長に髙橋常任理事を選出した後、委員の委嘱状況や３専門委員会（救急医療、地域医療、地域保健）の昨年度の協議実施状況等について報告があり、今年度の協議予定事項について確認した。

**２．第１回救急医療専門委員会［７月29日（火)］について（鈴木副会長）**

委員長に小職、副委員長に札幌医科大学教授・成松英智委員を選出し、各小委員会委員を指名した後、北海道医療計画の推進状況と評価、メディカルウイングおよびドクターヘリの運航実績、小児救急医療体制、災害医療体制、北海道DMAT実動訓練の実施結果等について報告があった。

**３．第２回地域医療専門委員会［７月29日（火)］について（佐古副会長）**

委員長に小職、副委員長に札幌医科大学教授・辻喜久委員を選出した後、４小委員会等（看護対策、周産期・小児医療、医療施設整備等、在宅医療）の委員構成ならびに今年度の協議事項について報告があり、地域医療構想にかかる北海道の取組方針や本年８月31日までの任期である現行の地域医療構想アドバイザーの継続に加え、新たにデータ分析に係る有識者の参画を求めることについて協議し、医療施

設等経営強化緊急支援事業の内示等について説明があった。

**４．第１回地域保健専門委員会［７月29日（火)］について（藤原副会長）**

委員長に小職が、副委員長に北海道大学医学部教授・上田佳代委員を選出し、続いて、各小委員会委員を指名した後、がん診療体制整備の検討スケジュールや内容および地域保健専門委員会各小委員会の今年度の協議予定事項について確認した。

**５．地域医療専門委員会第１回看護対策小委員会［８月19日（火)］について（寺本常任理事）**

委員長に小職、副委員長に北海道看護協会会長・髙橋久美子委員を選出した後、北海道看護職員確保対策の概要、北海道医療計画の推進状況および評価等について説明があり、活発な意見交換が行われた。

**６．地域医療専門委員会第１回在宅医療小委員会［８月21日（木)］について（伊藤常任理事）**

委員長に藤原副会長、副委員長に北海道家庭医療学センター理事長・草場鉄周委員を選出した後、北海道在宅医療推進支援センター事業における今年度の取組方針と令和６年度の取組実績ならびに在宅医療に必要な連携を担う拠点の指定状況について説明があった。また、北海道医療計画（令和６年度～11年度）における令和６年度の在宅医療提供体制の推進状況および評価（案）について協議した。

## 電子メールによる会員への情報提供について
### －メールアドレスの登録－

◇情報広報部◇

本会では、インターネットを利用し、電子メールにより緊急性の高い情報を、会員の皆様に送信提供しております。対象は当会の電子メールアドレス利用者全員と他プロバイダの電子メールアドレスをお持ちになっていて、本会にアドレスを登録している会員です。

他プロバイダの電子メールアドレスの登録につきましては、随時受け付けておりますので、是非ご登録いただきたくご案内いたします。

**●電子メールアドレスの登録方法**

電子メールで、ご氏名、登録メールアドレスを明記のうえ、下記宛お送りください。

・申込先メールアドレス：**add@m.doui.jp**